ヨド物置エルモラャックー

単棟・連棟型〈土間タイプ〉組立説明書 LOD(S)-2525HD型・2529HD型

このたびは「ヨド物置」をお買上げいただきまして、誠にありがとうございます。 組み立てる前に、この「組立説明書」をかならずご確認ください。

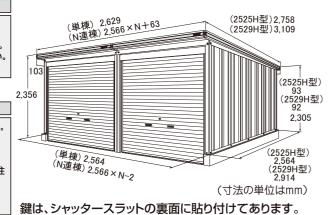
また「取扱説明書」「保証書」は大切な書類ですので、施工完了後、必ずお客様へお渡しください。

※この組立説明書は2529HD×2連棟の図を基準にしていますが、単棟・3連棟以上の場合、または機種が2525

の場合も組立手順は同じです。よくご確認の上、組立を行ってください。(組立は専門業者にご依頼ください。)

1.建物の屋上には設置しないでください。 2.バルコニー等の避難通路にあたる場所には設置しないでください。 3.大屋根からの雨水や雪が、直接物置の屋根に落ちる場所には設置しないでください 4.崖のふち・風当りの強い場所等安全の確認できない場所には設置しないでください。 5.給湯器の前には設置しないでください。

2.部材は、全て鋼製ですので手を切らないようくれぐれもご注意ください。 ※安全のため必ず手袋を着用してください。 3.重い部材、梱包の運搬や据付の際は2名以上で行ってください。 4.組立部材には長尺で重い物もありますので振り回したり落としたりしないように注 5.風の強い日・雨の日は、組立作業を避けてください。 6.高い足場が必要な時は、踏み台・脚立等安定した足場を使用してください。



●施工時の注意点

3.部材名称の左·右は、正面に向かって右側に取付く部材を右、左側に取付く部材を左とします。

※シャッターの部材名称は室内側から見ての左右となりますので間違えないように取り付けてください

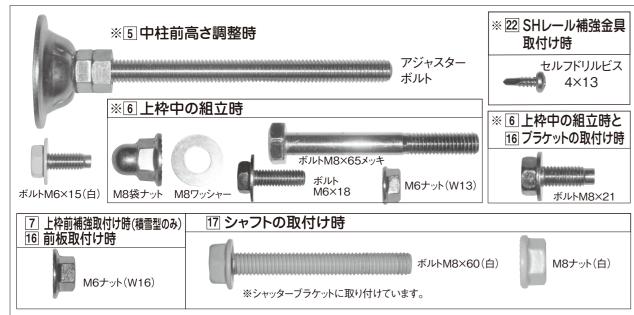
4.部材の組立は、ボルトの孔に合わせて組立てください。ボルト孔が合わなくなった場合は、ボルトをゆるめ、ボルトの 孔位置を合わせてください。

5.組立後、各部のボルト・金具の締め忘れやゆるみがないか確認してください。 6.シャッター部材の取付けについては各工程に注意事項を記載しておりますので、よくお読みの上、組立を行ってください。

●組立に必要なもの(事前にご準備ください。)

・軍手・水準器・脚立・M6・M8ボルト・アンカーボルト締結用のスパナ又はモンキー・ペンチ等工具・サゲフリ サンダー等切断工具・アンカーボルトW1/2×210l、ナット×2、ワッシャー(オプションの設定もございます。)

●使用ビス一覧(各工程の使用ボルト数に特に記載がない場合は、M6×15(白)を使用します。※が付くものは連棟型のみ使用します。)



	棚包組合せ表													
	機種		2525 型		2529 型			機	瑶	2525 型		2529 型		
		(茂) 性	単棟用	追加棟用	単棟用	追加棟用		機種		単棟用	追加棟用	単棟用	追加棟用	
		部品	LO5-0159	LO5-6169	LO5-0159	LO5-6169		屋根	LM5-0951	LM5-0951	LM5-0962	LM5-096		
		上枠前後	LO5-0206	LO5-0206	LO5-0206	LO5-0206			根	LM5-0953	LM5-0953	LM5-0962	LM5-096	
		上件則後 積雪	LO5-0226	LO5-0226	LO5-0226	LO5-0226			-	-	LM5-0963	LM5-096		
	枠	下枠前後	LO5-0276	LO5-0276	LO5-0276	LO5-0276	1 [LM5-1011	LM5-1013	LM5-1013	LM5-1013	
	Λ+	上枠左右 一般	LM5-0306	LM5-1606	LM5-0307	LM5-1607				LM5-1014	LM5-1031	LM5-1014	LM5-103	
		上枠中間 積雪	LIVID-0306	LM5-1636		LM5-1637		- 5	<u></u>	LM5-1014	-	LM5-1014	-	
		下枠左右	LO5-0376	-	LO5-0377	-				LM5-1031	-	LM5-1031	-	
	柱		LO5-0433	LO5-6433	LO5-0433	LO5-6433				LM5-1032	-	-	-	
		間柱	LM5-1460	-	LM5-1462	-		シャッター		LO5-1753	LO5-1753	LO5-1753	LO5-1753	
		鼻隠し	LM5-1106	LM5-1106	LM5-1106	LM5-1106				LO5-1754	LO5-1754	LO5-1754	LO5-1754	
	補強	一般型	LO5-0544	LO5-0544	LO5-0544	LO5-0544		棚板		LM5-1902	LM5-1902	LM5-1902	LM5-190	
			LO5-4541	LO5-4541	LO5-4541	LO5-4541		1/11	MX	LM5-1903	LM5-1903	LM5-1903	LM5-1903	
	1冊5虫	積雪型	LO5-4542	LO5-4542	LO5-4542	LO5-4542		合計	一般型	20	15	20	16	
			LO5-4542	LO5-4542	LO5-4542	LO5-4542			積雪型	21	17	22	18	



パッキン

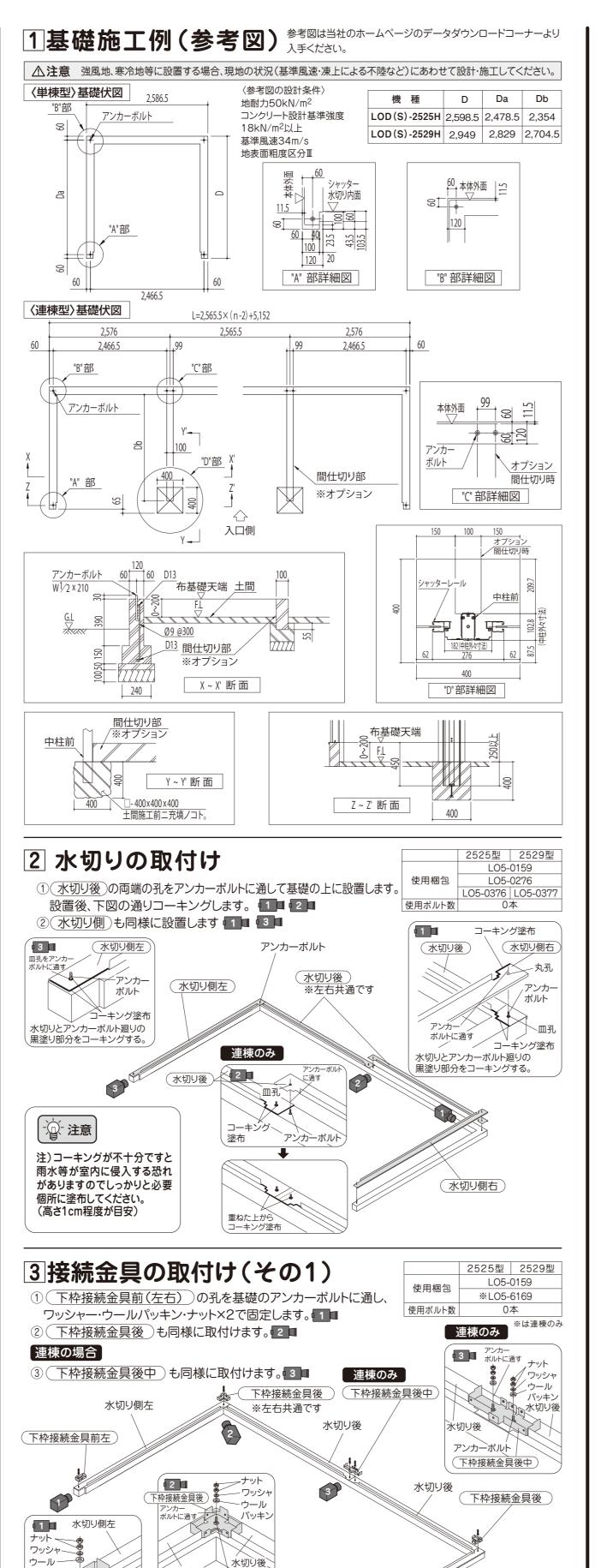
下枠接続金具前左

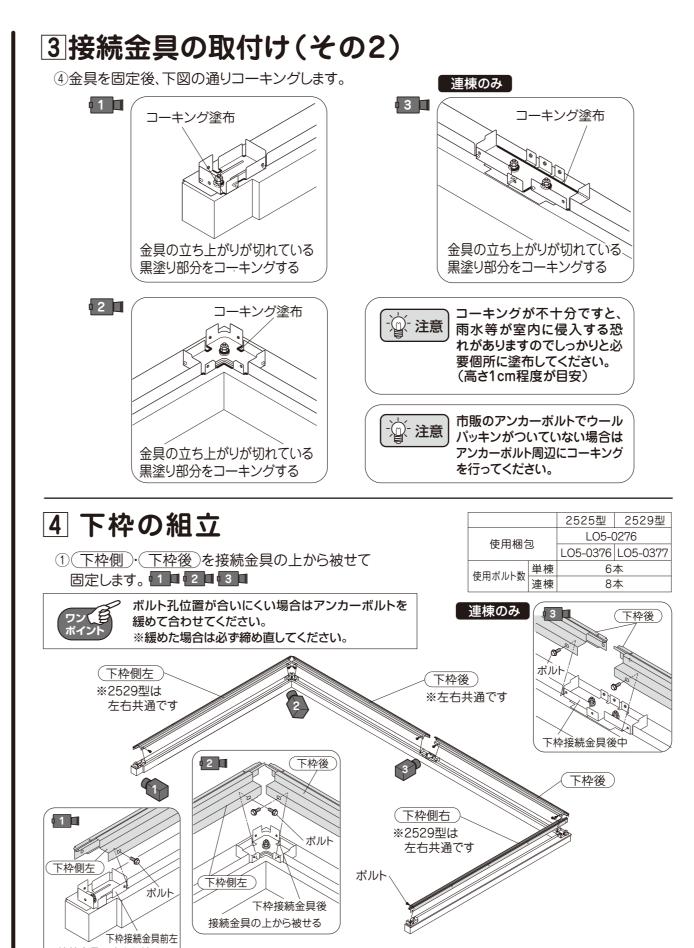
水切り側左

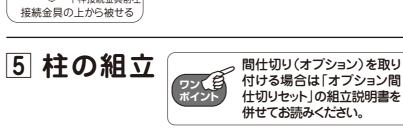
アンカーボルト

下枠接続金具前右

水切り側右









①(柱前左右)・(柱後)を下枠の4隅の切欠きに差し込んでボルト止めします。

連棟の場合

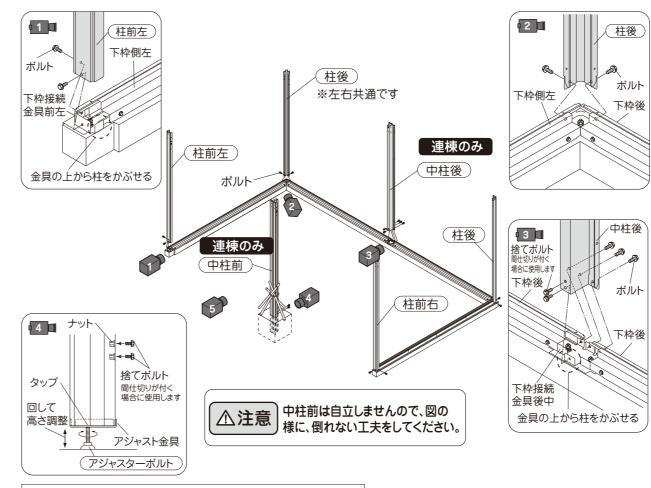
② (中柱後)を同様にボルト止めします。 3 💵

布基礎天端

③ (中柱前)の下部に付いている金具のタップに(アジャスターボルト)を取り付けます。

併せて少し上側のナット2か所にボルト止めします。 41

④中柱前を柱前の高さと揃えて建てます。補足説明ラベルの通り、中柱前下部の△の頂点と布基礎 天面の高さを合わせてください。微調整はアジャスターボルトを回して行います。 施工後はラベルをはがしてください。5



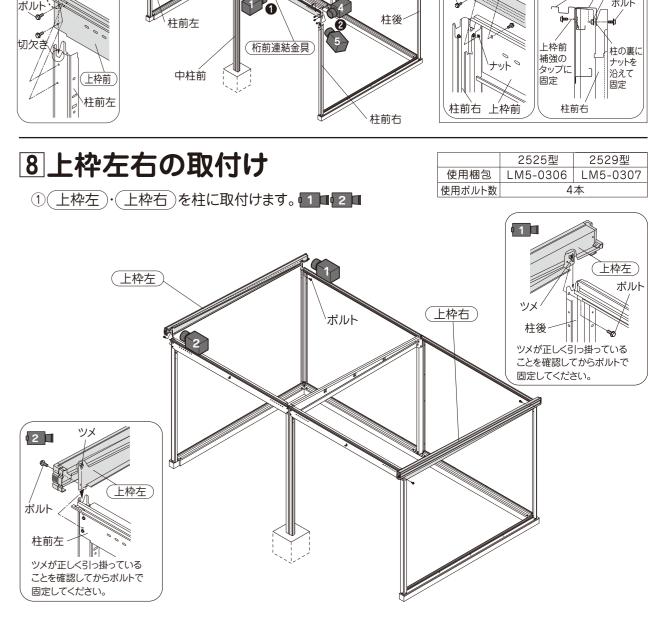
[△三角マーク]の頂点と

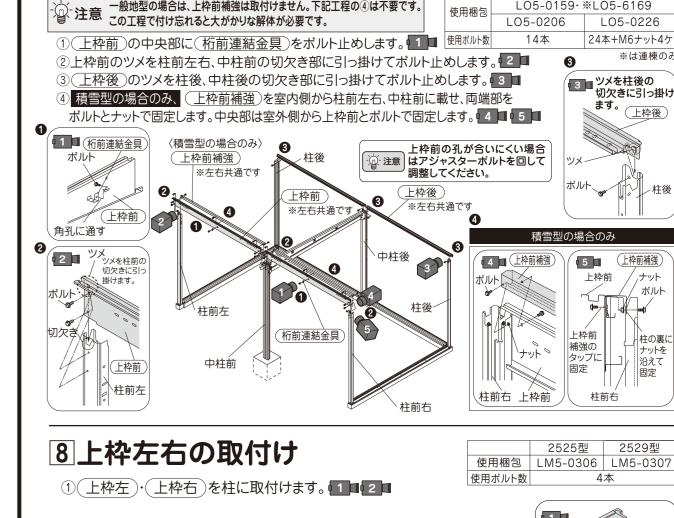
布基礎天面の高さを

合わせるように施工して下さい。

《この補足説明ラベルは、施工後に必ず剥がして下さい。

布基礎天端





6上枠中の組立

(上枠中受け金具前左

さい。

一般型

M8袋ナット(6ヶ)

中柱前

上枠中受け金具前左

上枠中受け金具前右

①中柱前と中柱後の室内側のスリ

ットに、(上枠中左、中右)のツメ を引っかけて仮預けします。上枠

中左と中右は、かみ合わせてくだ

M8袋ナット(4ヶ)

△(2₅)

③上枠中の3つ孔に、両側から(もや取付金具)をボルト(M6×18)と

他はB(4ヶ)

上枠中受け金具前右

M6ナット(W13)で取付けます。

A:ボルトM8×21(ワッシャー付)

7上枠前後の取付け

B:ボルトM8×65 とM8ワッシャー

●連棟の場合のみ

(上枠中受け金具後右

上枠中受け金具後左

もや取付金具

上枠中左

上枠中受け金具後右

上枠中左、中右のかみ合わせ及びもや取付金具の

取付け作業を先に下で行ってからでも施工出来ます。

一般地型の場合は、上枠前補強は取付けません。下記工程の④は不要です。

上枠中右

(断面図)

②上枠中と中柱前を、上枠中受け金具前右(左)ではさんで、ボルト(M8×65)・M8袋ナット・M8ワッシャーで固定します。

/他は®(3ヶ)

M8袋ナット(7ヶ)

中柱前

ト ト 枠 中 受け 金 具前 S 左

上枠中と中柱後も同様に固定してください。※一般型と積雪型とで金具形状およびボルト類使用数が異なります。

2525型 | 2529型 | 2525型 | 2529型

LO5-6169

LM5-1606 LM5-1607 LM5-1636 LM5-163

M6×18 9本

M6ナット 9ケ

M8×21 3本

M8×65+ワッシャー 7本 | M8×65+ワッシャー 9本

M8袋ナット 12ケ

||A (1ヶ)

B(4ヶ)

₩中柱後

上枠中受け金具後S右)

™ ボルトM6×18

2525型 2529型 2525型 2529型

積雪型

LO5-0226

一般型

LO5-0206

一般型

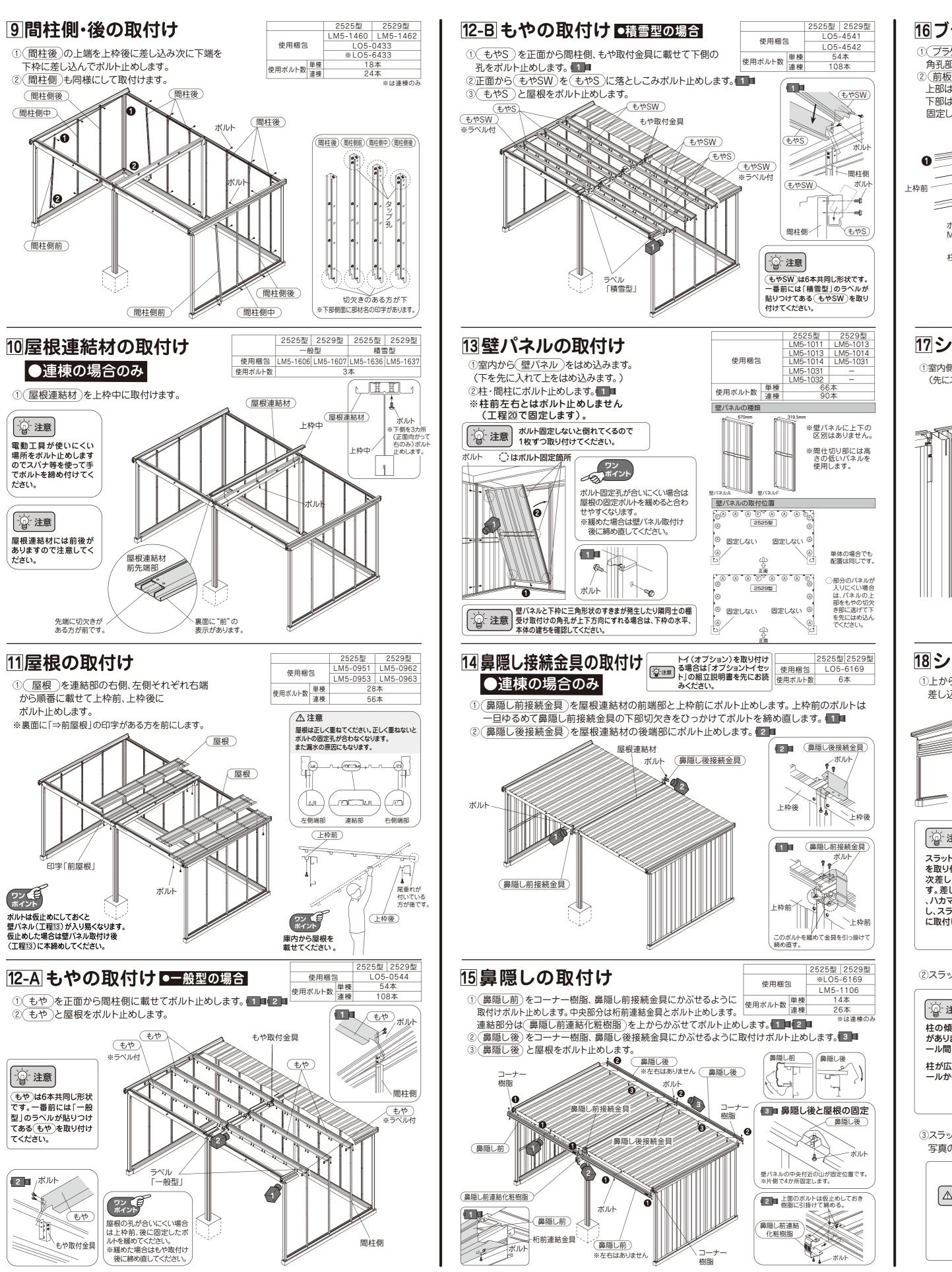
M8袋ナット 10ケ

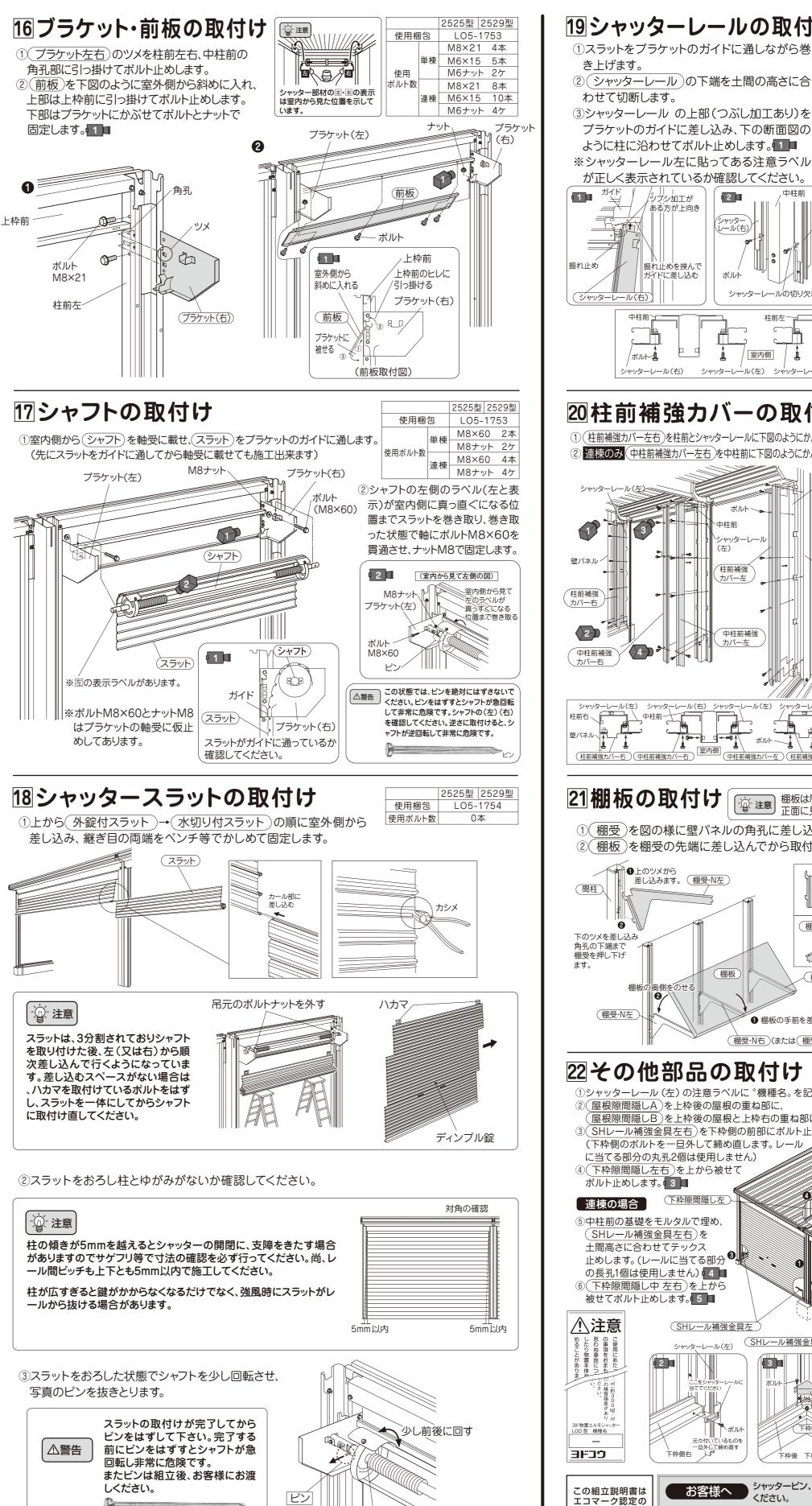
上枠中左

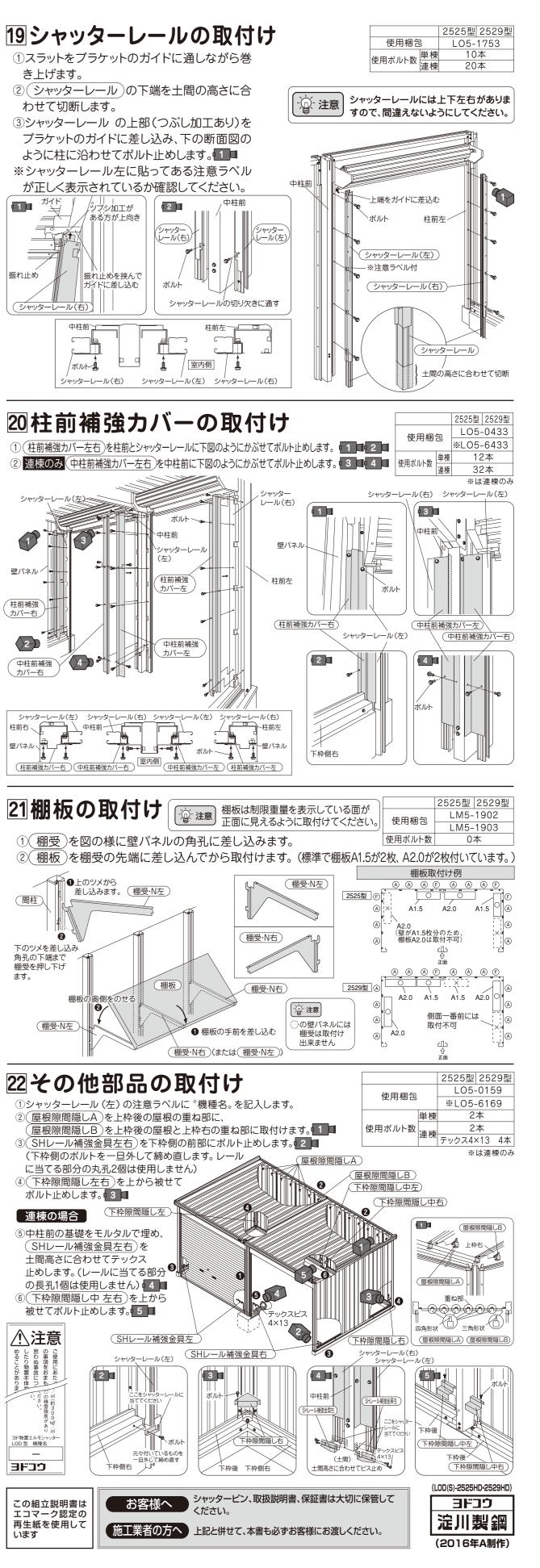
他はB(5ヶ)

上枠中受け金具前S右

M6ナット(W13)、







ップシ加工が

振れ止めを挟んて

ガイドに差し込む

棚板の奥側をの

SHレール補強金具左

再生紙を使用して

柱前補強

中柱前補強